

お 知 ら せ  
平成 17 年 11 月 15 日 10 時 45 分  
気 象 庁

2005年11月15日06時39分頃の三陸沖の地震の震源要素について

**マグニチュードは7.1，震源の深さは浅い**

2005年11月15日06時39分頃の三陸沖の地震の震源要素の暫定値<sup>\*1</sup>は、以下のとおり。

マグニチュード	7.1
深さ	浅いものと推定される <sup>*2</sup>
緯度	北緯 38度 1.8分
経度	東経 144度 53.3分

- \* 1 地震発生後、なるべく迅速に震源を決め「速報値」として発表する。さらに、数多くの観測点のデータを用いて精査した結果を「暫定値」として発表している。なお、最終的なカタログとして数ヵ月後に「確定値」を公表している。
- \* 2 計算結果では83kmになるが、震源が沖合いのため震源決定精度が確保できない。震央の位置や津波が観測されたこと等から、深さは浅いものと推定される。